

強者の戦略

2025 年度 京大英語 IV〔問題編〕

今回は 2025 年度の京大英語のIVを題材に、現役の高校生の答案を修正する形で説明していきます。本原稿をご覧頂いている方も一度自分なりの答案を作成した上で読んでもらえると理解も深まると思います。

IV 自由英作文

「人間の想像力は人工知能の普及によって豊かになる」あるいは「人間の想像力は人工知能の普及によって乏しくなる」のどちらかの主張を選択し、その主張を論証する英文を書きなさい。なお、解答に際しては、以下の1～3の条件をまもること。

1. 英文には、選択した主張を提示する文、理由や例などを述べて主張の妥当性を論証する文、それまでの主張と論証を総括する文を必ず含めること。
2. 語数は80～100語以内とすること。
3. カンマ(,)等の記号は、1語と数えない。短縮形(例: don't)は1語と数える。

強者の戦略

2025 年度 京大英語 IV [解答解説編]

【解答例】

I believe that human imagination becomes richer with the spread of artificial intelligence. AI offers new tools and ideas that inspire creativity, such as generating art, music, and stories. For example, artists and writers use AI to explore innovative concepts they could not imagine alone. This collaboration expands our creative potential and encourages us to think beyond traditional boundaries. Therefore, AI's proliferation enhances human imagination by providing novel opportunities for innovation and artistic expression. In conclusion, artificial intelligence positively contributes to the development of human imagination. [98 words]

(人間の想像力は人工知能の普及とともにより豊かになると私は信じています。AI は、アートや音楽、物語の生成など、新しいツールやアイデアを提供し、創造性を刺激します。例えば、アーティストや作家は AI を使って、自分だけでは思いつかない革新的な概念を探求しています。この協力により、私たちの創造的な可能性は広がり、従来の枠を超えた考え方を促進します。したがって、AI の普及は、新しい創造や芸術表現の機会を提供することで、人間の想像力の発展にプラスの影響を与えています。結論として、人工知能は人間の想像力の発展に積極的に寄与していると言えます。)

I believe that human imagination becomes impoverished with the spread of artificial intelligence. As AI takes over creative tasks like writing, art, and problem-solving, humans may rely too much on technology and lose their ability to think independently. For example, students might depend on AI for ideas instead of developing their own, reducing their creative skills. Therefore, the widespread use of AI can diminish our capacity for original thought and imagination. In conclusion, reliance on AI risks weakening human creativity and originality. [97 words]

(私は、人工知能の普及により人間の想像力が貧困化すると信じています。AI が執筆や芸術、問題解決などの創造的な作業を引き継ぐことで、人間はあまりにも技術に頼りすぎて、自分で考える能力を失う可能性があります。例えば、学生は自分のアイデアを育てる代わりに AI に依存し、創造力を低下させるかもしれません。したがって、AI の広範な使用は、私たちの独創的な思考や想像力の能力を減少させる可能性があります。結論として、AI への依存は人間の創造性や独創性を弱めるリスクがあります。)

強者の戦略

【解説】

2025 年の京大で出題された自由英作文は「人工知能 (artificial intelligence[AI])」に関する問題だった。最近の自由英作文は時事的なテーマで出題される傾向にあるため、京大以外を志望する学生にも学習する価値があると思う。(ちなみに、2025 年において、AI に関する自由英作文は、京都大学に限らず京都府立医科大や大阪公立大でも出題されている。)

同年の夏に研伸館に通う高3生 41 名に 20 分ほどでこの問題を解いてもらった。(解いてくれたのは全員京大やそれと同レベルの大学を受験する学生たちである。)「想像力が豊かになる」という立場で答案を書いた生徒と「乏しくなる」という立場で書いた生徒の比率は、「豊か」:「乏しい」=13:28 であった。どうやら高校生にとっては AI によるネガティブな影響の方が書きやすかったようだ。

今回の問題に限らず、自由英作文でしっかり点数を取るためには「条件」を正しく読み取ることが必要となる。自由英作文で提示される条件の種類はおおよそ次の 3 点に集約される。

1. 書式 (「〇〇語で書け」「解答欄におさまるように」など)
2. 内容 (「具体例を挙げて」「過去の経験を挙げて」など)
3. 文体 (「〇〇になったつもりで」「丁寧な文で書け」など)

※詳細は研伸館にて作成している「京大スパルタン」という講座を是非とも受講して欲しい。このあたりを詳細解説した動画付き問題集となっている。詳細は以下、参照。

https://www.kenshinkan.net/special/kyodai_spartan/

今回の問いでは、80~100 語という書式の指示と「英文には、選択した主張を提示する文、理由や例などを述べて主張の妥当性を論証する文、それまでの主張と論証を総括する文を必ず含めること。」という英文の内容に関する指示があった。これらを正しく踏まえて英文を書くのと解答例のようになるのだが、実際の高校生がこうした文章を書くのは難しい。そこで、具体的な答案例を示してその修正点を挙げていくことで読者の方々も自分の答案の修正点に気づいてくれるのではないだろうか。

早速、次の答案例と修正点を確認してみて欲しい。

【生徒答案例】※文番号と和訳はこちらで追加しました

①I think widespread use of artificial intelligence will make humans less imaginative. ②AI can provide one idea and another by keeping learning new things, and most of ideas AI offers are better and more accurate than those we offer. ③Therefore, we tend to choose AI's ideas. ④This of course makes our lives more convenient because we don't need to struggle to come up with new things, but it also means that we will come to think nothing if AI is used too much. ⑤Thus, I think humans' imaginativity will decline with widespread use of AI. [96 words]

(①私は、人工知能の普及によって人間はあまり想像力を働かせなくなると思います。②AI は新しいこ

強者の戦略

とを学び続けることで次々とアイデアを出すことができ、AI が提供するほとんどのアイデアは私たちが出すものよりも優れていて正確です。③したがって、私たちは AI のアイデアを選びがちです。④もちろん、これによって私たちは新しいことを考え出すのに苦労しなくて済むので生活は便利になりますが、AI を使いすぎると私たちは何も考えなくなってしまうということでもあります。⑤したがって、AI の普及によって人間の想像力は低下すると思います。)

<英語としての修正点>

- ①特になし。あえて言えば、widespread use of～⇒the widespread use of～の方が自然。
- ②one idea and another⇒many ideas、by keeping learning new things⇒by constantly learning new things とする方がより自然な表現になる。また、most of ideas という表現は文法的に誤っている。正しくは、most of the ideas となる。
- ③特になし。あえて言えば、therefore という表現は自分の主張に対する結論の時に使用するのが無難。
- ④we will come to think nothing という表現が誤り。think という動詞は、that 節や wh-節を目的語に導く場合を除いては、基本的に自動詞である。実際、think に直接 nothing を目的語にとる用法は存在しない。
- ⑤imaginativity という単語はないので、imagination に変える。また、widespread use of ⇒the widespread use of～と変更する方が表現上自然。

<論理展開における修正点>

この文章を書してくれた生徒は、“I think widespread use of artificial intelligence will make humans less imaginative.”と 1 文目で主張を提示してくれている。ということは、AI のネガティブな影響を書くことでこの主張をサポートしていかねばならない。ところが、2 文目から 4 文目の前半までの内容が AI のポジティブな側面を挙げる譲歩要素となってしまう。5 文で構成されていることを考えると、主張を提示する内容と同じ分量で譲歩を書き連ねてしまっている。これでは主張すべき点が明確に伝わらないので、譲歩の分量を減らし、主張をサポートする内容を追加する必要がある。

<原文を尊重した上で上記を修正した答案例>

I think the widespread use of artificial intelligence will make humans less imaginative. As AI can quickly provide many ideas by constantly learning new things, people may rely on it instead of thinking for themselves. For example, students might use AI to generate ideas for assignments, which reduces their opportunity to develop their own creativity. Although using AI is convenient, depending on it too much will weaken our imagination. Therefore, I believe that the spread of AI will reduce human creativity and originality in the future. [87 words]

(私は、人工知能の普及によって人間の想像力は乏しくなると 생각합니다。AI は常に新しいことを学びな

強者の戦略

が素早く多くのアイデアを提供できるため、人々は自分で考える代わりに AI に頼るようになるかもしれません。例えば、学生が課題のアイデアを AI に出してもらうことで、自分自身の創造力を伸ばす機会が減ってしまいます。AI を使うことは便利ですが、頼りすぎると私たちの想像力は弱まってしまいます。したがって、私は AI の普及が将来的に人間の創造性や独自性を減少させると考えます。）

【最後に】

今回の生徒答案例はスペルや文法事項などの基本的なミスが少なく、しっかり英語を学習してきたことがわかる答案だった。しかも現役生の夏の時点で 20 分という時間制限がある中で書いた答案と言うことを加味すると、相当高い学力を持っていることもわかる。ただし、それでも英語としてのミスはゼロではないし、論理展開にも課題が残る答案となっている。現時点で英語の学力に自信がない生徒であれば課題はさらに多くなる。

そう考えると自由英作文の対策は一筋縄ではいかない。単に列举や譲歩を重ねて語数を満たすと言った方法では太刀打ちできないのは明らかだ。結局、様々な問題に触れ、異なる視点の解答例を読み、論理展開の基本を学びながら、自分が聞き慣れない時事的なテーマの知識を吸収する。これをやり続けることこそが最難関大学で出題される自由英作文対策となるのだ。そういう意味で、今回の原稿も受験生の読者各位が自由英作文を学習していく一助になると信じている。